docomo

クラウド連携版デバイスWebAPI

株式会社NTTドコモ サービスイノベーション部 山下 顕



クラウド連携版デバイスWebAPI 「Symphony[※]」を開発しました。

※Symphonyは開発コードネームです。

- ■Symphony活用事例
- ■Symphonyとは?
- ■今後の展開

- 横浜市、and factory(株)とAI・IoTを用いた「未来の家プロジェクト」を開始。 プロジェクト参加の企業による、IoTプロダクト(デバイス・サービス)の創出。
- ドコモからの取り組み:

試験環境

『IoTスマートホーム』のご活用 (IoTプロダクトの接続、UI・UX体感等)

IoT技術環境

『Symphony』 の提供

技術セミナー

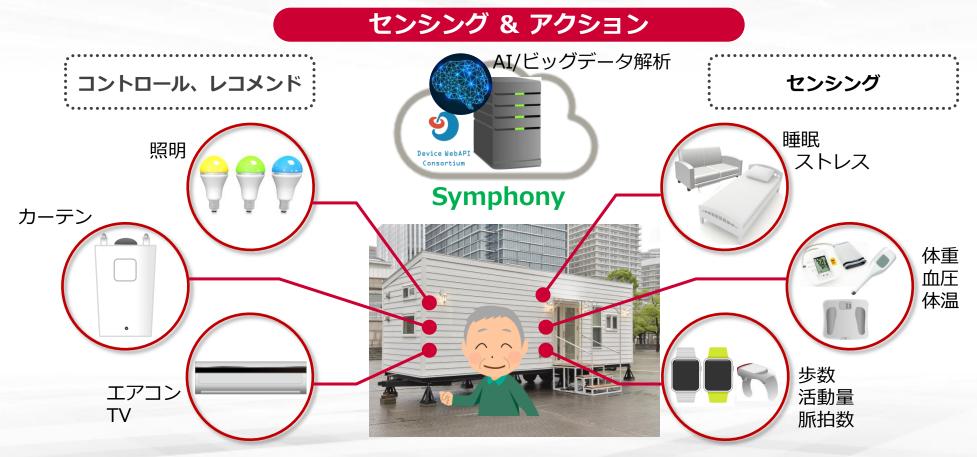
■ 同技術環境を活用した IoT機器開発、活用方法等。

I・TOP横浜「未来の家プロジェクト」概要



■『住むことで生活・暮らしをサポートしてくれる家』構想

家の内の生活動線に設置した様々な I o T センサー機器、家電機器類をクラウドと接続し、収集したデータを基に、家が快適な暮らしをサポートする



様々なIoT機器(NW家電やセンサ等)を埋め込んだ『IoTスマートホーム』

セシシング

アクション

現状のIoTスマートホーム

センシング & アクション

居住者の生活データの収集・解析を通じて、

家が居住者を理解し、快適で健康な生活をサポート







生活導線上でヘルスチェック、リアルタイムにスマートミラーに表示



ベッドのセンサーで睡眠時間や呼吸等を取得



ソファーにもセンサー。 (座っている時(日常)のストレス状態計測予定)



食卓上のスマホから食事を撮影、 栄養素などを解析



家が1日の生活をトータルでサポート、住めば済むほど快適な空間へ。 例:居住者に気づきを与えるインフォメーションを生活導線上に表示(スマートミラー) カーテン開閉、エアコン温度、照明の明るさ・色調等調整。リビングの香りデバイスも。







アプリ(可視化、リモコン)のイメージ



『あらゆるモノに対話型AIサービスを提供したい』

自然な対話を通じて、会話が出来たり、コンテンツを提供したり、デバイスを操作したりまるであらゆるモノが意思を持ち、対話ができる。そんな新しい体験を提供します。





活用事例②: AIエージェント基盤を開発(2017/6/23)







A I エージェント (キャラクター&デバイス)



A I エージェント基盤



サービス&IoT機器





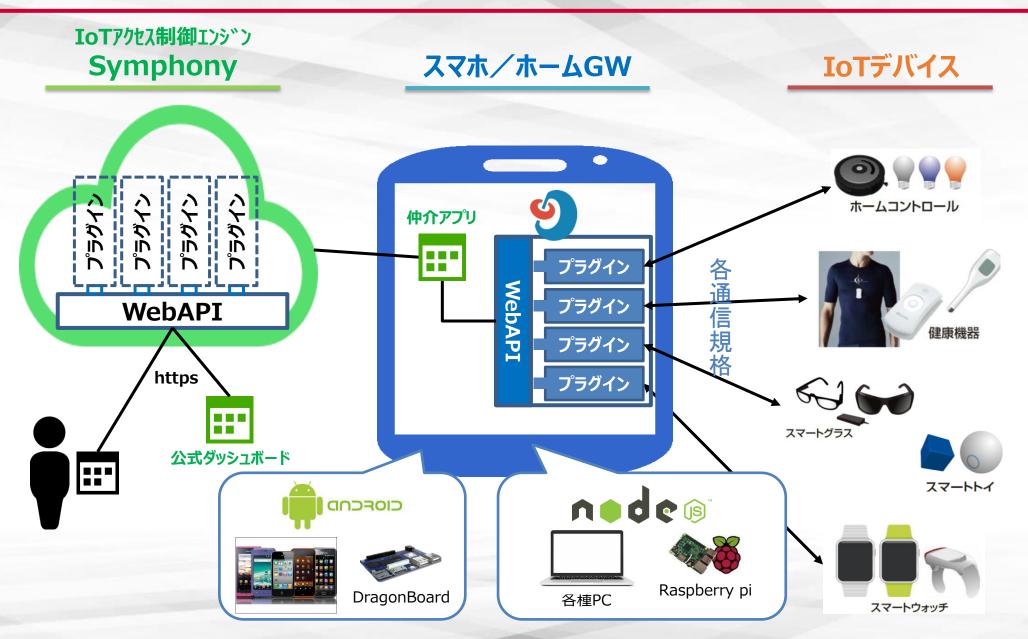
- ■Symphony活用事例
- ■Symphonyとは?
- ■今後の展開

デバイスWebAPI

- ・ 共通のAPIでIoTデバイスを制御可能
- スマホ内部に仮想サー バーを構築し、 WebAPIが利用可能
- プラグインの追加により対応デバイスやAPI の拡張が容易に可能







IoTアクセス制御エンジン「Symphony」の特徴



①遠隔管理

- 共通のWebAPIでIoTデバイスの遠隔制御やセンシングが可能
- IoTデバイスの一元管理が可能

②プラグインで拡張容易

- 対応機器は事実上無制限
- 特定のベンダーに依存しない
- プラグインを追加すればSymphony側に手を入れることなくAPIを即時追加可能

③多様なパーミッション機能

- ユーザ単位
- 時間制限(例)今日だけ鍵の開閉が可能
- 機能単位(例)TVの状態取得はできるが、ON/OFF制御はできない。
- 位置情報制限(例)家の中にいるときだけTVを制御可能

④AI/ビッグデータ解析基盤連携(将来)

- 様々なセンサ情報を収集可能
- データ分析(機械学習等の適用)、かつ分析結果に基づくデバイス制御可能
- 他AI機能と連携可能
- ⇒クラウド間連携だけでなくSymphonyに拡張できる構造を検討中





蓄積データ管理

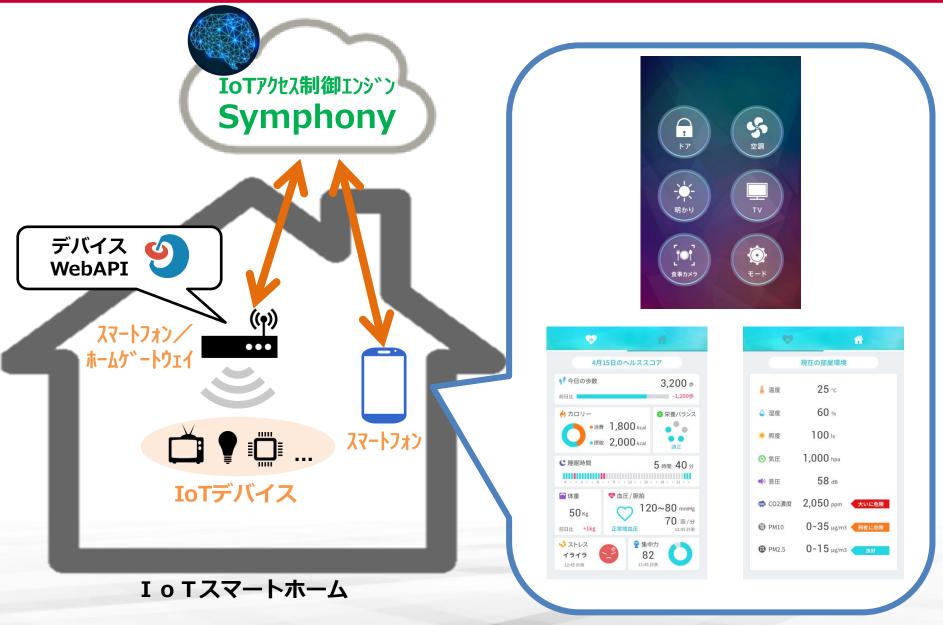
上記ダッシュボード以外にも、SymphonyAPIを活用すれば 自分好みのダッシュボードを作成可能

- 利用規約等、使っていただくための環境整備
- Symphony技術セミナーの開催
- 未来の家プロジェクトにて、『住むことで生活・暮らしをサポートしてくれる家』を実現するための実証実験利用
- AIエージェント基盤の1エンジンとしての提供準備



以下、参考





可視化、制御アプリ

AIエージェント基盤の中での利用例



IoTアクセス制御エンジン 多目的対話エンジン ユーザ発話 Symphony Speak **PUT** https://**** **うまりこういうことが** .com/device/v なんなん 1/tv/ 言いたいらしいよ プラグイン テレビつけて WebAPI PUT プラグイン https://**** 8チャンにして .com/device/ プラグイン v1/tv/volume ボリューム下げて PUT https://**** .com/device/ 電気つけて v1/tv/channel nede **POST** https://****.co 赤くして m/device/v1/tv/ light 少し暗くして DFLFTF https://*****.c 音声認識 自然対話 音声合成 om/device/v1/t v/light

©2017 NTT DOCOMO, INC. All Rights Reserved.



Developer support

開発者用trialサイトより事前登録を行ってください。

https://dev.smt.docomo.ne.jp/?p=common_page&p_name=sebastien_advanced_registration



docomo Developer Support ヘログイン



【プログラム種別】

Sebastien Develper Dashboardを選択

【サービス名】

「事前登録申請」を入力